

# Sound Sleep

サウンドスリープ

# Sleep

August  
2010

8

〈監監修〉

秋田大学大学院医学系研究科

医学専攻 病態制御医学系

精神科学講座 教授

清水 徹男 先生

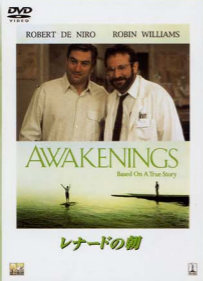
医師の疑問に答える

## ふらつきをどのように防ぐか

東京慈恵会医科大学附属青戸病院 院長 伊藤 洋 先生  
東京慈恵会医科大学 精神医学講座 教授

施設紹介

呼吸器診療から北九州睡眠医療の基幹病院に発展  
霧ヶ丘つだ病院 睡眠呼吸センター



【レナードの朝】DVD ¥1,480(税込)

発売・販売元：(株)ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

### 眠りにまつわる映画 レナードの朝

患者とのふれあいから生きる喜びを知った医師の実話をモデルにしたのがベニー・マーシャル監督の「レナードの朝」。原題の「Awakenings」は「めざめ」という意味だ。

ニューヨーク市ブロンクス地区にある重度の神経疾患患者を収容する病院に赴任した医師セイヤー（ロビン・ウィリアムス）は、投げられたボールを受けた患者の行動からひとつの疑問を抱く。彼らは、脳死の植物状態と思われているが、実は脳が眠った状態にあるだけなのではないか。そこで看護師の協力のもと、似た病状の患者を集め、集団治療を始めた。そんな患者たちの中に、20歳のとき以来、30年間ものあいだほとんど眠ったままの男（ロバート・デニロ）がいて、彼に興味を持ったセイヤーは彼の母親の許可を得て危険が伴う新薬を与えた。その数日後、突如、レナードが起き上がり、しゃべり始めた。彼には何もかもが新鮮で、まるで子供のようにいきいきと元気になる。そして知った恋の喜び。セイヤーは他の患者たちにもこの新薬を投与する。と、どうだろう誰もが眠りから「めざめ」たではないか。まさに奇跡だった。

ところが喜びはそう長くは続かない。レナードの身体に硬直が始まる。周囲の患者たちも同じだ。「めざめ」は続かず、また眠りへ。一時は回復しなからもとに戻ってしまうことの残酷さ。でも、セイヤーは彼らを通して生きるこの喜びと素晴らしいさを知った。レナードのつかの間の「めざめ」は、医師セイヤーの心を「めざめ」させたのだ。

映画評論家 渡辺 祥子



施設紹介

# 霧ヶ丘つだ病院 睡眠呼吸センター

呼吸器診療から  
北九州睡眠医療の基幹病院に発展

## 患者さんの特徴

呼吸器科を専門とする「霧ヶ丘つだ病院」は1994年から非侵襲的陽圧換気療法(NPPV)を開始、津田徹院長によると「NPPVの経験があったので、1999年に睡眠時無呼吸症候群(SAS)の治療でCPAPを導入した時もスムーズに軌道に乗せられました」とのこと。2003年より津田先生は精神科・耳鼻科・循環器科など多くの病院や製薬・医療機器企業を結んで北九州地区の睡眠医療のネットワーク作りに尽力し、地域の啓発活動や患者さんの円滑な紹介、医療レベルの向上などに生かされている。また病院では睡眠呼吸障害だけでなく、ナルコレプシーやむずむず脚症候群を含めた睡眠障害全般への対応が可能だ。

## 診療の工夫

院内の呼吸リハビリセンターは慢性呼吸器疾患だけでなく、運動療法を必要とするSASの患者さんにも開放されており、管理栄養士による食事指導も受けられることができる。「SAS患者さんにとって睡眠だけでなく食事や運動のサポートも欠かせません。また呼吸器疾患の場合、呼吸リハビリと同時に夜間の低換気の対策として睡眠をみるのが大切なため、呼吸と睡眠の総合的な診療を目指しています」(津田先生)。



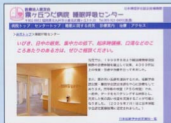
医師、検査技師、管理栄養士、理学療法士による睡眠チーム

## 注目のポイント

1100名に上るCPAP患者さんが受診しやすいように、総合窓口とは別に専用窓口を設け、そこで受付から精算まで終わらせることができる。また検査技師さんが自主的に毎月発行する「快眠CPAPers(シーパパーズ)通信」はダイエットの大切さやマスク使用のノウハウなど多彩なテーマを取り上げ、楽しくためになると評判だ。「月1回の受診が待ち遠しくなるような配布物を患者さんに提供できればと考えてこの院内報を作りました」と説明するのは検査技師の森橋康貴さん。通算80号を超える快眠CPAPers通信はホームページでも公開中である。

## 今後に向けて

「SAS患者さんの多くは食生活や睡眠リズムの乱れに加え、タバコを吸う方もいますが、禁煙や生活習慣の改善のためには、まずCPAPでよい睡眠をとってエネルギーを蓄えることが大事です。しかし、CPAPで元気になると満足して減量を怠ってしまうケースもあるので、スタッフ全員で患者さんを励ますように心がけています」と語る津田先生。久留米大学の臨床教授としてもますます多忙な日々である。



http://www.k-you.or.jp/html/sbc-top.htm

睡眠呼吸センターのホームページ



「快眠CPAPers通信」



患者さんとPSG検査の予約をとるスタッフ



スムーズな診療のための睡眠呼吸センター専用窓口